

AI覇権戦争：OpenAIの「コード・レッド」発令！

2025年11月、Googleが発表した新AIモデル「Gemini 3」は、性能でOpenAIのGPT-5.1を上回り、AI業界の勢力図を塗り替えました。この脅威に対し、OpenAIは社内に「コード・レッド (緊急事態)」を宣言し、次期モデル「GPT-5.2」を緊急リリースするのではないかと噂されています。

脅威：Google Gemini 3の衝撃

主要ベンチマークでOpenAIを圧倒

博士レベルの推論やAGI到達度テストで、GPT-5.1を明確に上回るスコアを記録。

OpenAI
(GPT-5.1)

Gemini 3
(Deep Think)

推論能力を飛躍させた「Deep Think」モード

人間の思考のように仮説を検証・自己修正し、複雑な問題を解決する新技術。

GPQA Diamond
(博士レベルの科学問題)



93.8%
正答

HLE
(AGI到達度テスト)



41.0%

対抗：OpenAIの「コード・レッド」戦略



CEOが「コード・レッド」(緊急事態)を宣言



広告事業などのプロジェクトを一時停止し、全リソースをAIモデルの性能向上に集中。



噂：GPT-5.2を12月9日に緊急リリース

ユーザー臆れを防ぐため、通常の開発サイクルを無視して計画を大幅に前倒し。



秘密兵器？ プロジェクト「Garlic」

より少ないデータで高性能を発揮する次世代モデルの技術を、GPT-5.2に投入する可能性。

